

令和5年度事業報告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

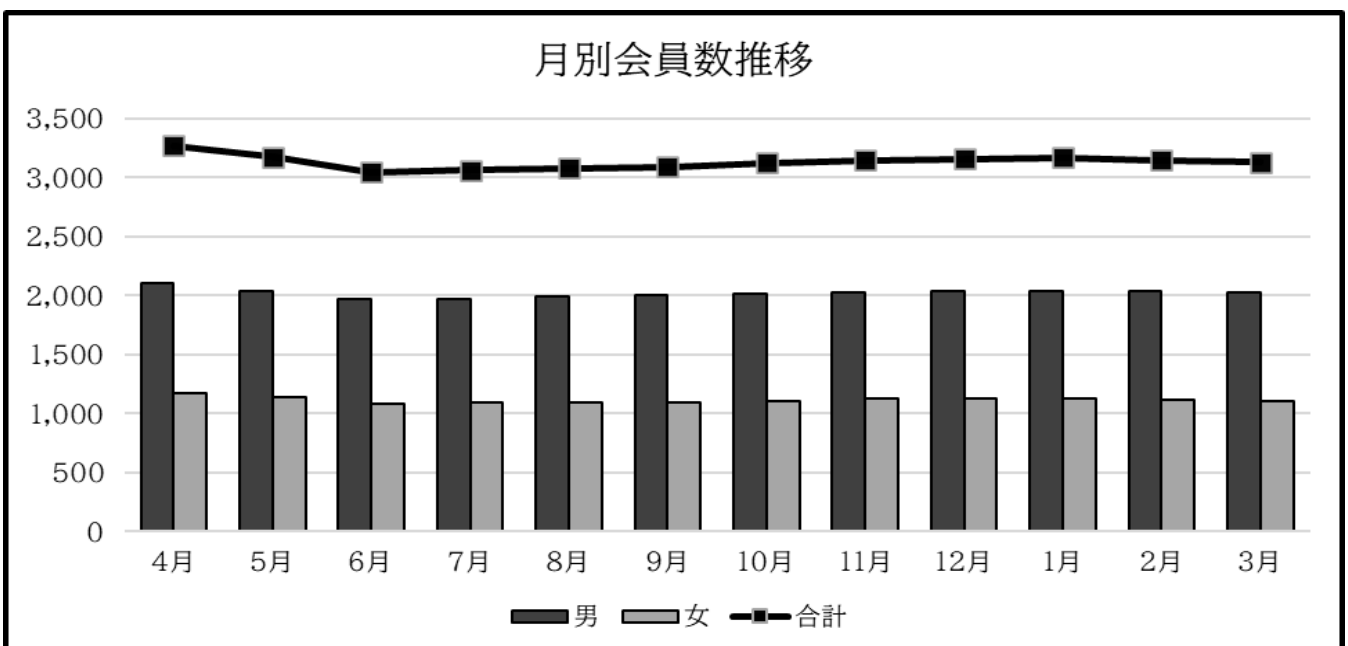
I 会員の状況

令和5年度末の会員数は、出張相談会や出張入会説明会を各地区で開催しましたが、入会者は昨年度を11名上回ったものの、病気等での退会者が多かったため前年度より37人減の3,128人でした。

(単位：人)

月別	入会			退会			退会理由					月末会員数		
	男	女	計	男	女	計	病気	就職	死亡	転居	他	男	女	計
4月	68	61	129	13	15	28	13	2	1	1	11	2,101	1,165	3,266
5月	23	19	42	84	51	135	46	9	11	1	68	2,040	1,133	3,173
6月	24	13	37	102	65	167	88	14	9	5	51	1,962	1,081	3,043
7月	18	10	28	9	4	13	6	3	0	0	4	1,971	1,087	3,058
8月	21	7	28	5	7	12	4	3	2	0	3	1,987	1,087	3,074
9月	27	12	39	17	6	23	9	2	5	2	5	1,997	1,093	3,090
10月	29	18	47	11	6	17	4	3	1	1	8	2,015	1,105	3,120
11月	20	26	46	11	11	22	11	1	4	1	5	2,024	1,120	3,144
12月	15	7	22	5	3	8	3	0	2	0	3	2,034	1,124	3,158
1月	21	11	32	16	9	25	5	2	9	3	6	2,039	1,126	3,165
2月	10	3	13	14	20	34	10	3	9	2	10	2,035	1,109	3,144
3月	0	0	0	11	5	16	9	0	2	0	5	2,024	1,104	3,128
合計	276	187	463	298	202	500	208	42	55	16	179	2,024	1,104	3,128

(参考)5年度末会員数 3,128人 年間就業実人員 2,597人 会員年間就業率 83.0%



II 事業実施状況

1. 普及啓発、情報収集及び提供等

区 分	内 容	回 数
センター広報紙の発行 (いちょうぴあ)	会員及び関係各方面に配布。またセンターの活動や情報等の提供のためホームページに掲載。新年号に仕事の形態ごとに就業会員の感想の記事をカラー掲載。	12回
公社ニュースの活用 (トキメキ)	「輝くプラチナライフ」として会員の魅力的な写真や充実した時間を過ごしたくなる記事を掲載。	12回
センター事業案内 チラシの配布	新規会員の募集や受注拡大等のために、新聞折込にて区内全域にパンフレットを配布。(89,350部)	2回
会員ミニハンドブック の配布	会員ミニハンドブックを作成し、会員に必要な情報を携帯できるようにした。入会促進のため、町会・自治会に配布。	1回
催しへの参加	区民まつりや光の祭典、はなはた文教マルシェ等他団体のイベントに参加し、会員の入会促進やセンター事業活動の周知を目的にポケットティッシュ等を配布しPRを行った。	3回
ホームページの充実	ホームページを更新し、事業案内、就業開拓等に活用。	随時

2. 調査研究

区 分	内 容	回 数
事業実績の分析	事業実施状況報告等の月次報告を実績数値に基づき就業状況を毎月の理事会や委員会で分析。	12回
事業所等調査	今後の就業開拓につなげるために、区内発注者100社にシルバー人材センターの利用に関するアンケートを実施。	1回

3. 就業相談

区 分	内 容	実施期日	実施場所	相談件数
常設相談	高齢者の入会・就業等に関する各種相談	毎日(土・日・祝日・年末年始を除く)	センター事務局 (西保木間複合施設)	628件
出張相談	支所及び区施設等にて高齢者の入会・就業等に関する各種相談	千住地区月1回 (その他15回)	千住支所、住区センター等	150件

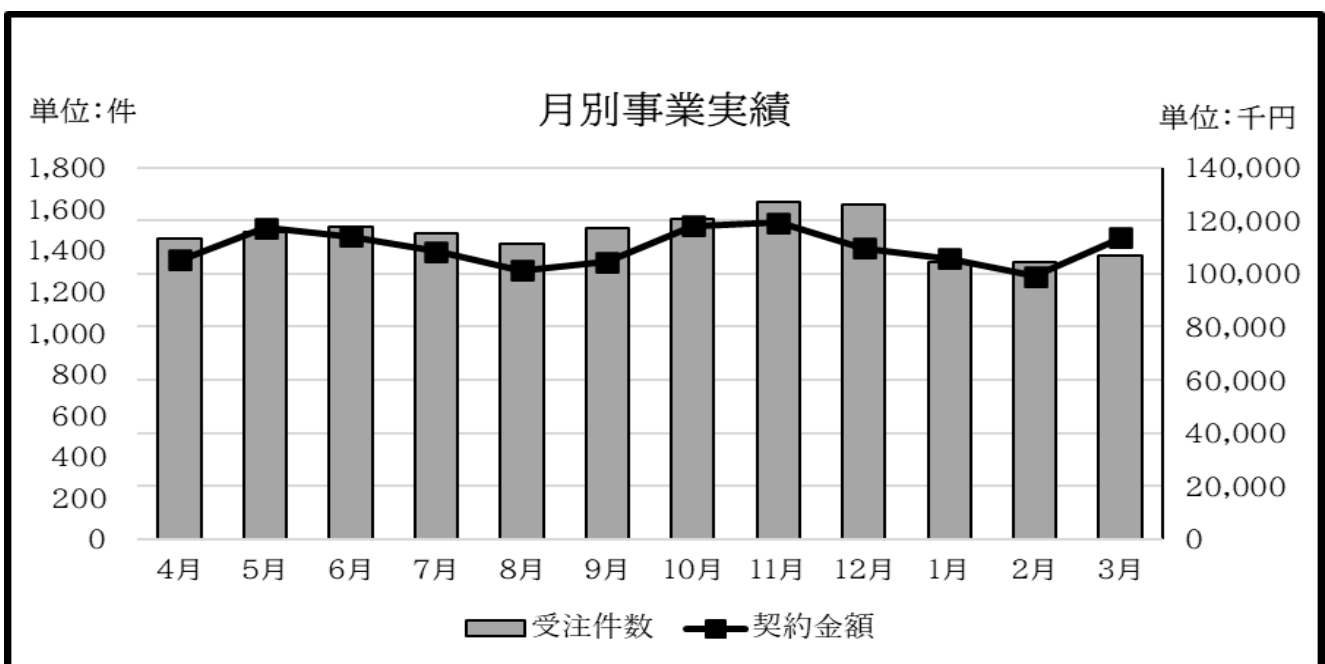
4. 就業機会の提供と開拓等

(1) 提供

令和5年度の契約総額は13億1,539万円余で、前年度より約6,640万円増となり、コロナ禍で減少しましたがコロナ禍以前と同程度に回復してきています。また、年度内に一度でも就業した会員実人数による就業率は、83.0%と前年を0.3ポイント上回り過去最高を記録した前年度をさらに上回りました（4年連続上昇）。

ア. 月別事業実績

月別	受注 件数	就 業 人 員		契 約 金 額			
		延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	合計
	件	人	人	円	円	円	円
4月	1,443	4,692	27,543	98,439,404	627,239	6,129,221	105,195,864
5月	1,512	6,028	31,188	109,646,824	502,955	7,035,149	117,184,928
6月	1,522	5,378	31,776	106,577,387	487,737	6,923,386	113,988,510
7月	1,524	4,967	28,640	101,557,117	579,238	6,286,159	108,422,514
8月	1,419	4,557	26,294	94,563,804	566,256	6,001,626	101,131,686
9月	1,469	4,733	27,525	97,750,102	496,213	6,219,018	104,465,333
10月	1,552	5,730	31,446	108,462,740	483,132	8,984,810	117,930,682
11月	1,586	5,177	29,580	109,508,325	641,939	9,086,966	119,237,230
12月	1,552	4,568	27,256	100,739,047	707,838	8,170,406	109,617,291
1月	1,330	5,240	31,196	97,332,939	442,836	7,961,911	105,737,686
2月	1,300	4,445	26,676	91,070,190	442,174	7,496,706	99,009,070
3月	1,319	5,117	29,598	103,198,418	689,447	9,581,723	113,469,588
合計	17,528	60,632	348,718	1,218,846,297	6,667,004	89,877,081	1,315,390,382



イ. 職群別事業実績

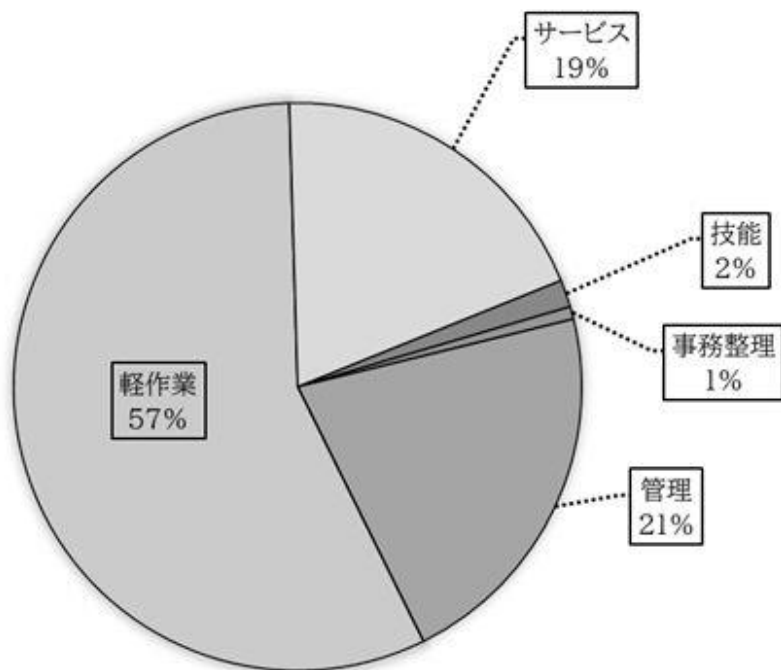
職 群	受注 件数	就 業 人 員		契 約 金 額			
		延実人員	延日人員	配 分 金	材料費	事務費	合 計
	件	人	人	円	円	円	円
技術	0	0	0	0	0	0	0
技能	1,136	2,189	2,346	17,411,855	657,376	2,432,326	20,501,557
事務整理	98	365	1,366	8,367,983	242	1,057,862	9,426,087
管理	1,205	6,148	55,930	265,299,724	5,894	18,017,558	283,323,176
折衝外交	0	0	0	0	0	0	0
軽作業	11,422	21,439	180,015	692,127,235	5,793,592	49,546,772	747,467,599
サービス	3,667	30,491	109,061	235,639,500	209,900	18,822,563	254,671,963
合計	17,528	60,632	348,718	1,218,846,297	6,667,004	89,877,081	1,315,390,382

例【技能：植木、事務整理：一般事務、管理：学校管理、軽作業：清掃、サービス：家事援助・広報配布】

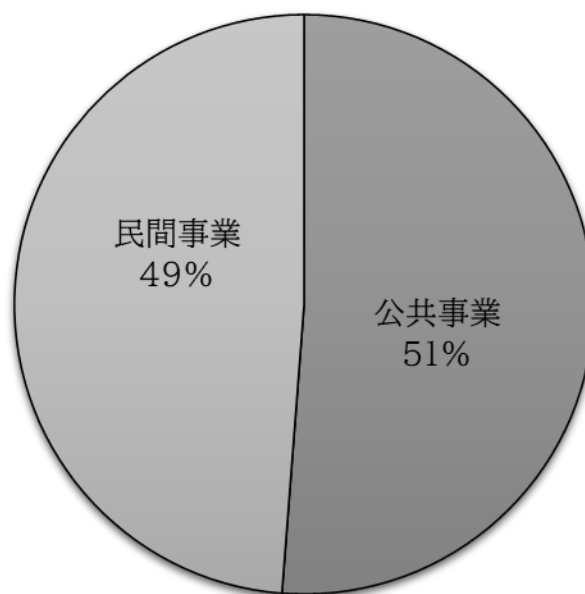
ウ. 公共・民間別事業実績比

区 分	受注件数	延実人員	延日人員	契 約 金 額
公共事業	1,622 件	27,274 人	155,183 人	673,728,638 円
民間事業	15,906 件	33,358 人	193,535 人	641,661,744 円
合 計	17,528 件	60,632 人	348,718 人	1,315,390,382 円
公共：民間	9：91	45：55	45：55	51：49

イ. 職群別事業実績



ウ. 公共・民間別事業実績比



(2) 開 拓 等

区 分	内 容	実施時期
就業開拓 会員増強	1 コロナの影響を鑑み事業所等へのリーフレット投函による就業開拓に努めた。 2 作成したリーフレットを、区内住区センターに設置した。また、ハローワーク足立や足立区役所等関係各所に配布した。 3 区内バスの一部に広告を掲載し、センター事業のPRを行った。 4 竹ノ塚駅・北千住駅構内等に事業PR用ポスターや竹ノ塚駅周辺案内板広告を掲示した。	4月～ 3月

5. 研修・講習会等

区 分	研修内容（実施時期・回数）	参加人員	
独 自 研 修	就業前研修	就業前に必要な知識等の取得研修	新規就業者 約780人
	理事・監事研修	東京しごと財団による動画配信での各種会議を実施。理事・監事がセンター運営に必要な情報を収集。「会員拡大・就業開拓担当者会議」（8月）、「適正就業担当者会議」（10月）、「デジタル活用推進事業会議」（2月）	13人
	各地区主催研修	【千住】認知症サポート養成講座、接遇研修（4・7月） 【東部】接遇研修（10月） 【西部】接遇研修（10月） 【南部】役員研修会、会員研修会（11・1月） 【北部】接遇研修（8・11・12月）	延445人
	職域別研修	家事援助グループ技術向上研修の実施（8回）。学童擁護従事会員に児童への対応等の研修を実施（1回）。マンション清掃を希望する会員に作業技術や安全等の研修を実施（1回）。	延270人
	新会員研修	センター理念、組織等修得及び接遇研修。三密を避けるため午前・午後、数日に小分けし少人数制にして実施	463人
東京しごと財団主催研修等（動画視聴・オンライン研修含む）	「新任安全管理委員勉強会」・「安全リーダー研修」・「ステップアップ接遇」（7月）、「会員拡大・就業開拓担当者会議」・「転倒予防勉強会」（8月）、「自転車安全利用講習」（11月）、「安全就業指導員会議」（2月）・「スマートフォン体験会」（9月）	延52人	
ブロック研修	安全管理研究会（9月）・安全就業研修会（10・2月）・職員研修（11月）	26人	

6. 事業促進のための組織活動

(1) センター諸会議

区 分	開催月日又は回数
定 時 総 会	令和5年6月15日
理 事 会	毎月1回（4・6月は2回開催） 計14回
適正就業推進委員会	4回
就業開拓委員会	5回
会員増強委員会	3回
五所会議	7回
ハンドブック編集作業部会	4回

(2) 地域、職群班等の活動

区 分	活 動 内 容	開催月日等	
支 所 組 織	5支所55区域で実施。感染症対策を取りながら、支所役員会議・区域会議等を随時開催するとともに、連絡網を通じてセンター広報紙等の配布や就業案内、新規会員加入促進活動等を行った。	地区全体会5回 区域会議等 319回	
職 群 班	植木班	担当理事及びリーダーを中心に安全就業、新人教育体制、見積り精度の向上、単価設定について検討した。外部講師を招き安全に作業ができるように技術研修を実施した。	班会議1回 研修会1回
	草取り班	担当理事及びリーダーを中心に事故防止の確認、後継者育成及び作業班の拡充など課題解決に向けた取り組みを検討した。草取り希望会員に説明会及び研修を実施した。	班会議1回 説明会4回 研修会3回
	家事援助サービス班	地区リーダー会議、定例会を毎月開催した。会議では苦情及び地区で発生した問題を提起し、再発防止策や安全就業について検討をした。就業マニュアルの策定の検討、各種研修会の内容の充実を図った。	地区リーダー 会議・定例会 毎月1回
	公共事業班	公園・河川敷管理、学校管理、広報配布の従事会員全員会議を行い、それぞれの事業における注意事項の確認や事例発表を行った。また広報配布についてはリーダー会議を開催し、持続可能な広報配布のしくみづくりやリーダーの高齢化について支所と連携して検討した。	公園・河川敷3回 学校管理1回 広報配布3回
ブロック連絡活動	第一地域連絡会議（墨田・江東・足立・葛飾・江戸川の5区で組織）の開催と運営に関する情報の交換及び職員合同研修の実施。	連絡会 3回 合同研修2回	

7. 安全就業

区 分	内 容	開催月日等
安全管理委員会等	安全管理委員会及び安全支援員合同の安全管理拡大会議を開催。主に、年度内発生 of 保険適用事故の状況の報告と対象の検討、並びに各講座・講習会を実施。	5回
巡回安全指導	各地区の安全管理委員、安全支援員が中心となり屋外の作業現場を巡回し、近況の事故事例及び時候に合わせた注意喚起を行った。	280回
安全意識の啓発	7月の「就業安全強化月間」、2月の「安全標語への応募」等、安全関連の行事記事を広報「いちょうびあ」に掲載するとともに、傷害事故の二大原因である転倒・自転車事故に関する周知文書を全会員に配布した。	7月・2月
安全の心得	7月の「就業安全強化月間」に合わせて安全の周知文と両面刷りで安全心得10カ条を全会員に配布した。また新会員には研修時に同資料を配布し説明した。	随時
自転車安全点検	自転車の整備不良による事故を防ぐため、自転車の基本的な知識を有する会員らが点検を実施した。(一部中止あり)	各地区で 毎月1回実施 (北部のみ2回)
安全管理講座	東京しごと財団安全就業パトロール指導員を講師として、①活動&運動習慣②栄養・食習慣・腸活③睡眠・脳トレ・臭トレ・笑いの3分野について講座を実施、安全就業につながる自己管理について学んだ。	3月19日(火) 76名参加
熱中症予防講座	地域包括支援センター六月のセンター長が講師となり、熱中症が発生する原因や、フレイルの予防、脱水症状の見分け方、熱中症の判断及び応急処置等についての講座を実施した。	5月26日(金) 67名参加
交通安全自転車講習会	竹の塚警察署、西新井警察署の協力のもと交通安全自転車講習会を実施し、自転車事故防止に関する説明及び自転車事故の実例に基づいた注意喚起を行い、事故が起きた際の対応についても学び意識を高めた。	11月13日(月) 63名参加 1月26日(金) 62名参加
全シ協安全就業指導員会議	全シ協安全就業指導員会議が動画配信され、安全就業についての事例発表と全シ協の講演を視聴した。	12月

※シルバー保険の対象となった事故 () は令和4年度
 傷害事故 34件(28件)内訳：就業中19件(15件)、就業途上等15件(8件)
 賠償事故 7件(11件)

8. 社会奉仕活動

センター事業の目的の一つであるボランティア活動を再整備して、より多くの会員が参加しやすい体制になるよう充実を図りました。

区 分	活 動 内 容	実施時期等
ボランティア活動	街路・歩道等空き缶、ペットボトル等ゴミ拾い、公園・荒川河川敷・住区センター外回り清掃等 合計61件	4月～3月